

会 議 の 経 過

開 会 午前10時00分

平成27年7月27日（第1日目）

議 長（佐々木雄一君）

ただいまから平成27年第2回平泉町議会臨時会を開会いたします。

ただいまの出席議員は10人です。定足数に達しておりますので、会議は成立しました。

なお、3番、阿部正人議員は病気入院加療のため、本臨時会は欠席届が提出されておりますので報告いたします。また、佐熊睦子教育委員長より欠席届があり、畠山勝彦委員長職務代理が出席しておりますので、ご了承願います。

これから本日の会議を開きます。

日程に入るに先立ち、諸般の報告を行います。

本臨時会に町長から提出された議案は、お手元に配付した議案送付書のとおり受理したので報告いたします。

次に、本臨時会に説明員として出席する者の職氏名を一覧表にしてお手元に配付しておきましたから、ご了承願います。

以上で議長の諸般の報告を終わります。

これから本日の議事日程に入ります。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。この日程で進めることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（佐々木雄一君）

異議なしと認めます。

したがって、この日程で進めることに決定いたしました。

直ちに本日の日程に入ります。

議 長（佐々木雄一君）

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第117条の規定によって、2番、升沢博子議員、4番、佐々木一治議員を指名します。

議 長（佐々木雄一君）

日程第2、会期の決定の件を議題とします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日1日限りにしたいと思えます。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（佐々木雄一君）

異議なしと認めます。

したがって、会期は本日 1 日限りと決定いたしました。

議 長（佐々木雄一君）

日程第 3、議案第 45 号、平成 27 年度平泉町一般会計補正予算（第 2 号）を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

青木町長。

町 長（青木幸保君）

それでは、補正予算案件 1 件につきましてご説明申し上げます。

1 ページをお開きください。

議案第 45 号、平成 27 年度平泉町一般会計補正予算（第 2 号）でございます。

平成 27 年度平泉町の一般会計補正予算（第 2 号）は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正、第 1 条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 44 万 1,000 円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 45 億 9,465 万 4,000 円としようとするものでございます。

以上、ご提案申し上げますので、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

議 長（佐々木雄一君）

これで提案理由の説明を終わります。

お諮りします。

ただいま説明のあった議案については、担当課長の補足説明を求め議決したいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（佐々木雄一君）

異議なしと認めます。

したがって、そのように進めることに決定いたしました。

担当課長の補足説明を求めます。

岩淵総務企画課長。

総務企画課長（岩淵毅志君）

議案書 1 ページをお開きください。

議案第 45 号、平成 27 年度平泉町一般会計補正予算（第 2 号）につきまして、補足説明をさせていただきます。

今回の補正予算につきましては、当初予算といたしまして、総務管理費に計上してございます各行政区の地域課題に対応するための予算の地域活力推進費の組み替えが主なものでありまして、6 月の区長会議におきまして、各行政区の地域課題箇所の現地確認を実施し、町内各区内の現状を理解していただいたところございました。その後、町長、副町長、関係部署間での調整を踏まえ、7 月の区長会議におきまして、今年度実施する予定箇所をお示しし、各区长からご理解

をいただいたところでございます。

今回の補正により実施します箇所は、各区から要望されました135カ所中15カ所でございますし、具体的な箇所は議案第45号参考資料の地域課題一覧表のとおりでございますし、場所は添付してございます地図のナンバーと合致しておりますので、ご参照いただきたいと思います。

また、一覧表の1番は消防施設対応分でありますことから、消防費の追加補正とさせていただきたいと考えてございますし、2番、3番は既存の予算でございます行政区総合補助金の予算内の特殊事業等扱いとして対応させていただきたいと考えておりますことから、地域活力推進費の組み替え補正は、この3カ所を除く12カ所の事業につきまして行うものでございます。

なお、5つの行政区からは防犯灯設置の要望をいただいておりますので、この対応につきましては今年度の防犯協会の予算並びに総務管理費の予算内で対応したいと考えているところでございます。

いずれ、本日の臨時議会におきまして、補正予算の承認をいただければ、早急に工事発注の準備を整えまして、速やかに地域課題解決に対応してまいりたいと考えているところでございます。

それでは、1ページの裏をお開きください。

第1表、歳入歳出予算補正の補正額で説明をさせていただきますが、款項同額でございますので、項の補正額で説明をさせていただきます。

初めに、歳入でございます。

18款繰越金、1項繰越金44万1,000円。

歳入合計44万1,000円。

次に、歳出でございます。

2款総務費、1項総務管理費1,000万円の減、これは地域課題対応事業分の事業実施担当部署への予算科目への組み替えのための減で、委託料300万円の減額、工事請負費500万円の減額、原材料費200万円の減額でございます。

8款土木費、2項道路橋梁費969万8,000円、これは地域課題対応事業分の町道補修工事費の増額でございます。

9款消防費、1項消防費44万円。

10款教育費、2項小学校費30万3,000円。

歳出合計44万1,000円。

以上でございます。ご審議のほどをよろしくお願い申し上げます。

議長（佐々木雄一君）

以上で担当課長の補足説明を終わります。

これから質疑を行います。

4番、佐々木一治議員。

4番（佐々木一治君）

今、ご案内がありましたように、組み替えということで1,000万の予算で15カ所を工事するということですが、その15カ所になった経過についてです。要望については、ご覧のとおり、今年

は特にですけれども130ぐらいあるということで、ひいては今までやっていなかった5年目での事業ということになります。それなら5年前にやられたらいいのではないかなと思うのですが、その5年以下のランクがありますし、さらには15カ所に至った経過、その2点。

それから、町内は道路によらず、さらに陳情が多いわけでごさいます、ひいては第1点聞きたいのですが、6月に上平泉の町道日照田線ですね、そこを舗装しておりますね、その3点についてお伺いします。

議長（佐々木雄一君）

4番、佐々木一治議員、最後に質問した件ですが、担当課も把握しておりませんが、もう少し詳しくご説明願えますか。

4番、佐々木一治議員。

4番（佐々木一治君）

前述にお話したことにつきましては、ご答弁いただきますが、3番目につきましては、当局がわからないというわけではないのですけれども、日照田線ですね、あそこを6月に舗装していますよね。どこの予算でしたのでしょうか。名前言いますと、駅前から移転されまして、さくら食堂ですか、あその入り口ですね。そこは何の予算でやったのですかということですか。

議長（佐々木雄一君）

岩淵総務企画課長。

総務企画課長（岩淵毅志君）

それでは私からは、過去においても地域課題対応の事業やっていて、また今年度復活したというようなことの経緯、それから135カ所から今回の15カ所の選定の理由というようなことでごさいますので、まずこの2点につきまして、私のほうから説明をさせていただきます。

佐々木一治議員ご指摘のとおり、過去におきましても地域課題対応事業ということで、平成18年から平成22年までの5カ年間実施させていただいたところでごさいます。その際にも、各行政区から課題となっている箇所を選定をいただきまして、優先順位を付して順番にさせていただいたところでごさいますし、いずれ大体その5カ年で、まずは1回、大半の部所についてはその地域課題で対応できる部分の箇所については済んだのではないかというふうな結論に至りまして、しばらく休んでいたというような状況でごさいます。

いずれ、今回また改めて各地区を回りますと、様々やっぱりこま課題が出ているよというような意見がございまして、再度、今年度から復活をさせていただいて、各区長さんをお願いをいたしまして、行政区内で取りまとめをいただきまして、大体3カ所から5カ所程度、課題の箇所を、役場がやらなければならない箇所について申請をいただいたところでごさいます。その合計箇所数が135カ所というふうになったところでごさいます。

その135カ所を単年度で全て完了できれば一番望ましいのでございすけれども、平泉町の予算等、財政計画等もございすので、それについては順次年度を追いまして、できるものから順番にまず整備をさせていただくものというふうな考えに基づきまして、まずはその135カ所から、今年度はそれぞれ各区で緊急性の高いところから1カ所から2カ所、多いところで3カ所ござい

ましたけれども、その程度を選定いただきまして、全行政区長さんと一緒に町内のその現場を回らせていただきまして、それぞれその区によりましてその緊急性とかその課題の度合い等の違いがありますので、それをそれぞれの区長さんにも理解をいただくというようなことで、まずはその箇所数を回らせていただいたところでございます。

その回った経過に基づきまして、町長、副町長、それから担当課でございます総務企画課、あとは建設水道課を交えまして、今年度やるべき箇所の調整をさせていただいたところでございます。今年度は、実際には15カ所対応しようということで、そのうちの15カ所の上から3つ目までについては、1つは消防事業費での対応が望ましいということで、今回消防費の補正で対応させていただいておりますし、その他2つにつきましては、今までずっと実施してございます行政区総合補助金というものがございます。その中の特別事業という扱いで対応したほうが望ましいのではないかと、補助金として、役場の管理物件ではございませんので、地元での管理物件等に対する課題等の解消ということでございますので、補助金の中で対応すべきものということで理解いたしまして、行政区総合補助金の中から既存の今の予算の中から出させていただくと。残りの12事業につきまして、まず当初予算といたしまして総務費の地域活力推進費に置いております1,000万を今回組み替えさせていただきまして、実際に要望のありました建設サイドの道路補修関係の事業と、それから教育委員会の、小学校の桜の木の枝選定ということになりますけれども、それらの事業に配分をさせていただきまして、本日の臨時議会で組み替え補正をさせていただきたいというような内容となっているところでございます。

以上でございます。

議長（佐々木雄一君）

鳥畑建設水道課長。

建設水道課長（鳥畑正彦君）

ご質問のありました日照田地内の道路の舗装につきましては、その道路を利用する方々の負担により舗装工事をしたというふうに捉えております。

議長（佐々木雄一君）

4番、佐々木一治議員。

4番（佐々木一治君）

鳥畑建設水道課長から、負担されて、そして舗装されたということですね。わかりました。

それから、総務企画課長からの説明でございますけれども、135あるうちの15を選定して今回やるよと、臨時議会で可決してほしいと、こういうことございましょうが、この行政課題の内容を見ますと、最近の陳情、要望なのですね。そうすると、最近の要望を、前に要望されている方は憤慨すると思うのですね。かなり、15年も陳情していて道路ができないという、そういう要望もありましたよね、地域懇談会で。議員との語る会でしたか、そういう例えば今回15をやって、あとの残り120はどういう今後の計画なのか、または最近の新しいものばかりやってしまうのか、その辺についてはちょっと憤慨するのですけれども、その残りの120、それらをどういうふう考えているのですか。前にも陳情で出している方は、何で今回出たもの、新しいものばかりやるの

かなというふうに思われると思うのですね。それらのいきさつについて、総務企画課長から。

議長（佐々木雄一君）

岩渕総務企画課長。

総務企画課長（岩渕毅志君）

いずれ、135カ所の事業が出ております。その中で、前回実施した時も同じでございましたけれども、その地域課題の中では対応できないような大型事業、道路改良事業ですとか河川整備事業ですとか、そういうものでしか対応は不可能であるというような事業については、別途区長さんに対して説明を申し上げるものでございますし、前回もそのような対応をさせていただいていました。例えば、まずは1,000万の予算で対応できる範囲内の軽微な事業費の予算に対して対応するものということで区長さんには理解してございますし、過去においても出されている事業というお話でございますけれども、今回は過去において出されたものも含めまして、また再度、今の現状を捉えていただきまして、洗い出しをしていただきたいというふうに区長さんをお願いしたところでございます。そういうふうな中での対応でございますので、今現在、行政区として困っているものが今回は優先順位を高くしていただいて、要望していただいているものというふうに考えてございます。

それから、まずは今年はその135のうちの15カ所を対応させていただくわけでございますけれども、いずれ来年度以降につきましても同じように、毎年度毎年度、行政区に投げかけまして、戻しまして、洗い出しをしていただきます。それで、もしかして今年度と同じような内容にはなるかもしれませんが、そういう内容を改めて、今年度実施したところは除いた形で、またさらに来年度順位を各行政区さんの優先順位を付していただきまして、それらの場所をまたさらに再度、行政区長さん皆さんで現地を確認していただき、またその中で今年度中に、来年の話ですけれども、来年度中に平成28年度に実施しなければならないような内容につきましても、その中でまた再度選定させていただきまして、地域課題に対応させていただくというようなことで、しばらくの間はこのような予算措置をさせていただきまして対応していきたいというふうに思っているところでございます。

以上でございます。

議長（佐々木雄一君）

4番、佐々木一治議員。

4番（佐々木一治君）

岩渕総務企画課長からのお話で、内容についてはわかりましたが、今回1,000万でございますけれども、大きな事業、あるいは道路とかというお話出されましたが、1,000万以内でできる15カ所ということになります。1,000万以上にかかる、それ以上にかかる事業については今後どういうふうに考えているのですかと、こういうことなのです、私言いたいのは。そういう大型事業についてはまた別途というお話ですけれども、もう15年も前から陳情しているものもなかなかつくりえない、予算がない、金がないなんていう話聞きますけれども、そういう1,000万以内でできる工事は年々今後検討していく、洗い出ししてやっていくというお話ですけれども、その

1,000万以上かかる事業についてはどういうふうにお考えですかと、こういうことです。

議長（佐々木雄一君）

岩物総務企画課長。

総務企画課長（岩渕毅志君）

地域課題で対応不可能な道路改良ですとか、あとは河川整備といったものの大型事業につきましては、今現在も建設水道課のほうで着工順位、優先順位等を付しまして、随時実施させていただいてるところでございますけれども、いずれ大型事業については、その年度年度の予算の規模にもよりますけれども、その予算の中でいずれ対応させていただくというようなことになるかと思えます。

ですので、今現在着工しております路線等が終了次第、次の優先順位に来ている事業等を上に繰り延べまして、実施していくというような順繰りになるかと思えますので、いずれはその中で町のとしての道路改良事業等の優先順位の順番に、今後につきましても予算の範囲内で対応させていただくというような形になろうかと思えます。

ということで、即ここ何年で着工する云々の話のご回答はできませんけれども、そういった中で対応させていただきたいというふうに考えているところでございます。

以上でございます。

議長（佐々木雄一君）

ほかにございませんか。

（「進行」の声あり）

議長（佐々木雄一君）

なければ進行いたします。

これから討論を行います。

討論ございませんか。

（「なし」の声あり）

議長（佐々木雄一君）

討論なしと認めます。

それでは、これから議案第45号、平成27年度平泉町一般会計補正予算（第2号）を採決します。

この採決は起立によって行います。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（起立全員）

議長（佐々木雄一君）

起立全員です。

したがって、議案第45号は原案のとおり可決いたしました。

議長（佐々木雄一君）

以上で、本臨時会に付託された議案が議了いたしました。

閉会の宣言をいたします。

これをもって平成27年第2回平泉町議会臨時会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

閉会 午前10時26分

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

平泉町議会議長 佐々木 雄 一

署名議員 升 沢 博 子

同 佐々木 一 治